

令和6年度 第1回あわら市図書館協議会 会議録

1 日 時 令和6年5月29日（水） 午後2時～

2 場 所 金津本陣IKOSSA 3階大ホール

3 会議日程

1 開 会

2 教育長あいさつ

3 委員長及び副委員長の選出

4 協議事項

(1) 図書館の運営について

(2) 令和5年度図書館事業経過報告について

(3) 令和6年度図書館事業計画について

5 その他

(1) 令和5年度特集展示

(2) 令和6年度資料収集基準

(3) 図書館システムの入替

(4) その他

6 閉 会

4 会議資料 会議次第

5 出席委員 山田裕子・吉田奈美・山崎信子・多幡順子・藏野幾夫
木村政彦・山本辰彦・松本浩子・小西のぶ子・酒井美千代（敬称略）

6 欠席委員 なし

7 委員以外の出席者

甲斐和浩（教育長）・早見孝枝（文化学習課長）

（事務局）平井俊宏（金津図書館長）・後藤重樹（芦原図書館長）

寺尾千恵・渡辺弘子（芦原図書館司書）

星美鳥・谷本史歩・見野部素子（金津図書館司書）

8 傍聴者 なし

9 開 会 （事務局：開会を告げる。）

10 教育長あいさつ（甲斐教育長）

11 委員長及び副委員長の選出について

委員長に藏野委員、副委員長に山崎委員を選出

12 庶務報告（事務局）

定足数（半数）について、委員10名全員の出席による会議の成立を報告

13 委員長あいさつ（藏野委員長）

14 協議事項

規定により、藏野委員長が議長となり会議を進める。

図書館の運営について

事務局 説明

議長 事務局からの説明は以上です。図書館の運営について、何か質問等ございましたらお願いします。ないようでしたら、次に令和5年度図書館事業経過報告について事務局より説明願います。

事務局 説明

議長 それでは、令和5年度図書館事業経過報告について、何か質問等ございませんか。

委員E 資料2ページにある蔵書統計のなかで(2)受入冊数についてですが、金津図書館・芦原図書館ともマイナスとなっています。詳細は17ページを見てくださいということですので、見てみますと、寄贈も減っていますが、寄贈というのは、相手の方の意向ですので、わかるのですが、購入の冊数が金津図書館、芦原図書館両館とも減っているのは、これは、予算が減ったために減ったのか、予算は変わらなかったけれども、本の購入価格（単価）が上がって冊数が減ったのか、その辺りを教えてく

ださい。

事務局

受入冊数の中で、購入の冊数が減少している点について、ご質問いただきました。予算（図書購入費）については、令和4年度、5年度かわっておりません。その分、本自体の単価の高いものを購入しているということになると思いますが、近年、物価の値上がりということもありますし、本も毎年同じものを買っている訳ではありません。色々な本を購入していますので、個々の単価が上がっているということも考えられます。

金津図書館で購入している本の中で、高いものを抽出して調べてみたのですが、見計らいといいまして、実際に書店の方々が本を持ち込んで、実物を見ながら、職員が購入を検討するという機会がございます。そういったタイミングでは、比較的価格の高い専門的なものであったり、シリーズものであったり、普段だと購入をためらうところを実物内容を実際にみて、購入の判断ができます。金津図書館では、見計らい、巡回で買う機会が多かったということと言えます。

あと、大活字本といいまして、視覚に困難がある方用の文字が大きい本を購入しております。こちらは、普通は小説1冊で買えるものが、上・中・下に分かれていたり、1冊の単価が3千円前後になっていたりしますので、こういったものを多く集めたというのも今回購入の受入冊数が減ってしまったことにつながるのではないかと考えております。

委員E

予算内で購入して、受入冊数が減りましたということですね。ということは、予算がたくさんあれば苦労しないのにといいことでよろしいでしょうか。

事務局

最近、本の単価が上がってきています。それが今後上がっていくか下がっていくかわからないですが、下がってくれば冊数が増えることになると思います。

委員E

財政難だと思いますが、市役所に要求が言えるのか言えないのかわかりませんが、増やせるものなら、増やしていただきたいと思います。

議長

その他ございませんか。

委員D

金津図書館で防災関係の新しい子ども向けの本を2、3冊借りて読んだのですが、子ども向けにすごくよく書いてあり、感心しました。防災の本は結構借りられていますか。

事務局

防災関係の本は、今年利用者からどのような反応か？というご質問をいただきました。実際に震災（能登半島地震）があった直後というのは、利用者の方が一般書であっても児童書であってもかなりの方が防災関係の書を手にとっていたという風に感じますし、コーナーとして防災関係の本を並べたり、あと学級文庫として学校からのリクエストを受けておりまして、そういった中でも防災関係の本を入れて欲しいというリクエストがありましたので、皆様かなり関心を持って、本に触れていただいているのかと思います。こちらとしても、今の震災の情報等含まれた内容の新しい本を収集していきたいと思っております。

議長

よろしいでしょうか。

委員D

はい、わかりました。有難うございました。

議長

その他、ございませんか。ないようでしたら、承認ということでお願いいたします。

令和6年度図書館事業計画について

事務局

説明

議長

ただ今説明がありました(3)令和6年度図書館事業計画について、何か質問等ございましたら、挙手お願いします。ないようでしたら、承認いたします。
5その他となっておりますが、関連性がありますので、(1)令和5年度特集展示の説明をお願いいたします。

事務局

説明

委員F

お尋ねしたいのですが、今、こういう企画がいろいろありますよね。たとえば、あわら市図書館職員おすすめの本、第1弾、第2弾、第3弾とやっておりますが、実際どのくらいの数が読まれて、傾向としては増えているのか減っているのか、で

も第3弾、第4弾までいくのですから、増えているのかなという気もしますが。その辺の数字がわかれば教えていただきたいですね。

事務局 あわら市図書館職員おすすめの本についての反応であったり、実際の貸出回数などのご質問をいただきました。

第4弾は今展示している最中ですので、第3弾についてなのですけれども、18冊出したうち3ヶ月の期間で皆さん2週間借りていただいたとして、6回くらい回る計算です。18冊のうち、12冊は、どちらかの館1館だけでも5回以上借りられていますので、3ヶ月で5人の方に読んでいただけているというのは、図書館に置いてある期間が少ないということで、かなりの方に読んでいただいているのかなと思います。

実際、反応としまして「この本の紹介を書いた人と気が合う」とか、「続きが読みたい」と言われ、自分の選んだ本プラスもう1冊おすすめの本を借りてくださるので、かなりの方にご好評をいただいているのではないかと。職員のほうもはりきって書いておりますので、今後もしばらく続けていきたいと思っております。

議長 ありがとうございます。他に何かご質問ございませんか。

委員F これは令和5年度の結果ですけれども、令和6年度もこういう計画をし毎年こういう企画は当然あるのでしょうか、こういう企画を決めるというのは、こちらの図書館で企画を決めているのですか。

事務局 企画はすべて職員が計画して、アイデアを出しながら決めております。

委員F ちなみに年間を通して、一番人気のある展示は何でしょうか。

事務局 おそらく、芦原図書館と金津図書館と異なる企画を出しておりますので、それぞれに人気なのがあると思いますが、金津図書館でいうと、最近【絵本のつり】というのをやっておりまして、つり場みたいなところに、小さなミニチュア絵本をたくさんおいて、磁石でつり上げて絵本をチョイスする。それをカウンターに持ってきたら、実際に読める本をそのまま貸出するという企画で、児童向けではありますが、かなりの子どもたちが絵本つりをして借りてくれました。

委員F 大人向けではどうですか。

事務局 大人向けでは、賞をとるような本の特集というのは、かなり出ますし、予約も入りますので、メディア等で話題になっているというのは、一つの大きい後押しなのかなと思います。

芦原図書館ですと、出してみないと何ともいえないということがあるのですが、多分これは人気があるだろうと思って、特集して出したとしてもなかなか借りられないとか、反対にこれはあまり出ないかなと思って出してみると、結構借りられたりするので、毎年あるものもそうですし、単発で出したものでも差はあるので、出してみないと何ともいえないということはあると思います。

委員F わかりました。有難うございました。

事務局 他にございませんか。

委員E ホームページに写真をつけて載せていただいているので大変良いなと思います。有難うございます。

令和6年度資料収集基準 図書館システムの入替について

事務局 説明

委員E 図書館システムの入替についてですが、ハード・ソフト併せてこの予算なのですか？運営していただくのにこの金額なのですか。それで1年間で500万円ということでしょうか。

事務局 ハードもソフトもシステム使用料も含めて5年間でこの金額です。

委員E サーバも含めてですか。サーバ自体は、こちらに置いてあるのですか。

事務局 サーバ自体は、企業に置いてあります。

委員E クラウド的にアクセスして金津図書館の何処かにルータ的なものを置いてあるということですか。

事務局 まさしくクラウドシステムです。次期システムもクラウドです。

委員E 入札をしても今の図書館システムのまま行くような感じですか。費用対効果を考えるとそうなりますよね。

事務局 入札の結果次第となります。

委員E 有難うございます。

議長 承認でよろしいですか。年度別の蔵書状況、利用状況一覧、参考資料はまたご覧ください。以上を持ちまして、事務局よりの協議事項を終了いたします。事務局にお返しいたします。有難うございました。

事務局 議案以外にも事務局の方に、委員さんからご意見がありましたら、おっしゃっていただければと思います。

委員E 前回、お話がありました電子図書（電子図書館）ですが、何か進展はあったのでしょうか。

事務局 昨年、電子図書館の導入で県内2つの市町が導入予定みたいなお話もさせていただいたと思いますが、現時点でいうとどこの市町も電子図書館の導入には至っていません。県立図書館の方は、来年度予算要求に向けて準備していると聞いてはいますが、著作権を持っている出版社側の動きが鈍くて、コンテンツ数が増えないとか遅いとか高いとか、マイナスの要素が先に立っていて、電子図書館のメリットというのはスポイルされている状態になっています。図書館側としてもサービス形態の拡充という意味では電子図書館が方法の一つとしてあるべきだと思っているのですが、先ほど委員の方から話があったように、紙の本の単価が上がっていて冊数が買えないような状況の中で、電子図書に対して支出が増やせるかということ今の時点では難しいということもあり、足踏み状態という感じです。

委員E 有難うございました。

事務局 他よろしいでしょうか。委員の皆さまには、今期2年間図書館運営活動に今後ともご支援ご指導いただきたく存じます。よろしくお願い致します。

14 閉 会 （事務局から閉会を告げる。）